



創刊号：平成 30 年 4 月 27 日
 発行：新宿山吹高校情報科

Shinjuku Yamabuki 2020
多様な未来に対応する情報技術者の育成
昼夜間定時情報科における単位制・無学年制を活かした情報技術者育成プログラム

I SPH 活動紹介

昨年度、本校情報科が文部科学省よりスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）の指定を受け「Shinjuku Yamabuki 2020 多様な未来に対応する情報技術者の育成」というテーマのもと、生徒の皆さんに情報社会で活躍するための力がつくよう、企業や大学、地域などと連携し様々な活動を行ってきました。今年度は引き続き、刺激を受ける機会を用意するとともに、生徒の皆さんが主体的に活動する機会を増やしたいと考えています。また、講演会やパネルディスカッションは昨年度のアンケート結果を参考に、コンテンツ系の内容も予定しています。お楽しみに。

□昨年度の取り組みから

情報産業と社会	システムエンジニアの方による特別授業 「現在の IT 産業とそこで働く情報技術者の業務の実際と心構え」 主体性を育む講演会「学びのデザイナー-大学の学びと、今からできる準備-
情報デザイン	地元商店会店舗のショッピングカード制作
情報コンテンツ実習①	デザイン業界の第一線で活躍されている大学の先生による特別授業 「アイデア発想法」など
総合学習 A	ICT 産業の様々な分野で活躍している方々によるパネルディスカッション セキュリティ分野で活躍する方々のパネルディスカッション
人間と社会	印刷会社ショールーム見学と VR 体験、先輩技術者からのメッセージ 中学生向け体験授業アシスタント
課題研究②	課題研究の高度化に向けて「SNS 開発について大学の先生からのアドバイス」 女性技術者による講演会「未来を創る~サービス開発のリアル~」 全国専門学科「情報科」研究協議会（香川）での生徒発表
課外活動	産業教育フェア（秋田）での生徒発表や作品展示、プログラミングコンテストへの参加 Informatics Presentation（情報科発表会）の開催 文化祭模擬店会計システムの開発



SPH 活動 左から全国専門学科「情報科」研究協議会(昨年 8 月香川)生徒交流、地元商店のショッピングカードデザインでのインタビュー（情報デザイン）、パネルディスカッション「ICT 産業とその可能性」（総合学習 A）普通科の生徒も多く参加してくれました。



全国産業教育フェア（昨年10月秋田） 左からAIプログラミングコンテスト「重力四目ならべ」、展示会場の様子、新宿山吹高校ブースで実習作品を展示・紹介しました。

📍全国産業教育フェアとは
 全国の工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉の
 専門高校等の生徒による学習成果発表の祭典です。

2 初開催 Informatics Presentation（情報科発表会）

本校情報科として初めて Informatics Presentation（情報科発表会）を平成30年3月13日開催しました。情報科で活躍している生徒の発表の場として、見学者は今後の研究活動等の参考となるようにしました。また、普通科生徒にも声かけし、情報科やSPHの取り組みを広く知ってもらう機会としました。発表会では4テーマ6名の生徒の発表がありました。

□発表内容

Ticperの開発～山吹祭模擬店会計システム～	文化祭
今どきのWebサイトを作る～2018年のサイト事情を見て～	課題研究①
Shade3 DCGアニメーション～生物と流体～	課題研究②
LinGOの開発～ファイル共有機能を持つSNS～	課題研究②

□発表会の様子

発表した生徒は自信をもって堂々としており、代表者としての責任感が成長の糧になっていたように感じました。発表を聞いた生徒は、同年代の発表に刺激を受けている様子で、来年度、自分が履修する課題研究を楽しみにしているようでした。

□生徒の感想から

- ・来年の課題研究の参考にしようと思った。また、発表の仕方がわかりやすくてよかった。
- ・今まで他の人の作品を見る機会はあまりなかったが、今回のプレゼンテーションを通して様々な分野の研究を見ることができたので良かった。
- ・文化祭はもちろん、SNSやShade3Dなどとても興味深い内容だった。

